



PANORAMA DIORAMA GROTESQUE

PANORAMA DIORAMA GROTESQUE

江戸川乱歩と
萩原朔太郎

パノラマダイオラマグロテスク

萩原朔太郎生誕130年記念 前橋文学館特別企画展



ぐるくて、
かわいい!



昭和13年の
乱歩と朔太郎
(乱歩写真提供：平井憲太郎氏)

江戸川乱歩 (1894~1965)

萩原朔太郎 (1886~1942)

企画監修：安智史
協力：平井憲太郎 立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター

平成28年10月1日(土) - 12月18日(日)

【開館時間】

午前9時~午後5時

【休館日】水曜日

★11月23日(祝日)は開館、翌日休館

【会場】2F展示室

【観覧料】一般300円

(常設展示もご覧になれます)

高校生以下無料

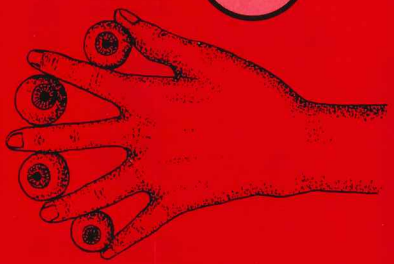
★以下の日は観覧無料

10月1日(土) (展覧会初日)

10月8日(土)・9日(日) (前橋まつり)

10月28日(金) (群馬県民の日)

11月5日(土)・12月18日(日) (記念イベント開催日)



変態だって
いいじゃない。

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館



市営パーク城東のご利用に際しては、駐車券に割引処理いたします。

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
TEL: 027-235-8011 FAX: 027-235-8512
E-mail: bungakukan@city.maebashi.gunma.jp
http://www.maebashibungakukan.jp/

交通案内

- 公共機関 JR 前橋駅から徒歩約20分
上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約5分
- 自動車 関越自動車道 前橋ICから
車で約15分

萩原朔太郎生誕130年記念・前橋文学館特別企画展

パノラマ ショウパノラマ クロテス

江戸川乱歩と萩原朔太郎

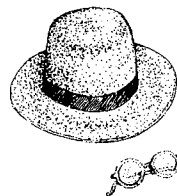
江戸川乱歩―日本における推理小説の開拓者・確立者。
萩原朔太郎―日本近代詩の変革者・口語自由詩の確立者。
異なるジャンルで大きな足跡を残した二人が、生前親交を
深め合っていたことを、存知でしょうか。

朔太郎は乱歩の小説を、乱歩は朔太郎の散文詩や短篇、
アフオリズム作品を高く評価していました。

乱歩と朔太郎には、作品に表れた幻想性や怪奇性、グロテスク
といった共通項のほか、連続活劇映画やパノラマ、手品への嗜
好など、趣味においても共通するところがたくさんあります。

朔太郎の生誕130年にあたる本年、原稿や書簡、受贈本
ほか、二人の共通項や親交の様子がわかるさまざまな資料を
紹介します。旧乱歩邸で保管されてきた貴重な資料も展示し
ますので、ぜひご覧ください。

乱歩邸土蔵を朔太郎が訪れた場面を
二人の孫が再現した撮りおろし写真も展示します。



記念イベント

講演

「孤独な窃視者の夢想」―乱歩と朔太郎



美学者
谷川渥

日時 11月5日(土)
午後2時〜(開場午後1時30分)
会場 3Fホール
10月8日(土) 9時より電話で受付開始
027-2335-8011まで

先着100人 参加費無料

対談

「猟奇な二人の病気な話」



乱歩孫 井原 萩原
平憲太郎 × 美 朔
館長 朝太郎 孫

進行 安智史(文学研究者)
手品・解説 栗原飛宇馬(文学研究者)
日時 12月18日(日)
午後2時〜(開場午後1時30分)
会場 3Fホール

11月19日(土) 9時より電話で受付開始
027-2335-8011まで

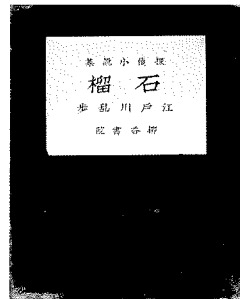
先着100人 参加費無料

◆学芸員による展示解説

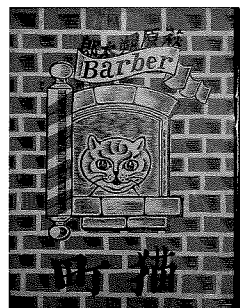
10月15日(土)、11月12日(土)、12月3日(土) 各日とも午後2時〜3時
観覧券をご購入の上、2F展示室にお集まりください。

主要展示品

- ◆乱歩関連
 - 自筆資料／「人間椅子」草稿、「独語」原稿、「探偵小説三十年」原稿、書簡ほか
 - 著書／「心理試験」「屋根裏の散歩者」「石榴」ほか
 - 遺品／手品道具、帽子、メガネほか
- ◆朔太郎関連
 - 自筆資料／書簡(乱歩宛)、「殺人事件」原稿ほか
 - 著書／「猫町」「絶望の逃走」(乱歩宛献呈本)ほか
- ◆その他
 - 雑誌／「新青年」「宝石」ほか



江戸川乱歩「石榴」
1935(昭和10)年10月
探偵小説集、朔太郎宛献呈署名本。
朔太郎遺蔵書。



萩原朔太郎「猫町」
1935年(昭和10)年11月
短篇小説、乱歩宛献呈署名本、乱歩遺蔵書。
立教大学蔵

朔太郎の批評、そのへん嬉し
く光栄と有りよしを。小生之
ら、マゼンヤン倶楽部へ入
會して、少しばかり手品を嗜
すべしと存じます。此日、伊
左、下手志とニろさ見て、い
まなく存んはす。ハッ、切け部
かまいでせうか。 珍發 三四三筆

萩原朔太郎葉書、江戸川乱歩宛
1940(昭和15)年7月13日消印
自著への批評のお礼とマジヤン
倶楽部入会について記されている。

江戸川乱歩自筆草稿「人間椅子」
立教大学寄託資料

萩原朔太郎研究会情報

第46回萩原朔太郎研究会研究例会

日時 11月20日(日) 13時30分

講演 三浦雅士

「萩原朔太郎研究と前橋問題」
研究発表 栗原飛宇馬

「萩原朔太郎の愛した(不思議)手品・乱歩」「詩の原理」

連絡先 前橋文学館

前橋
アーツ
展覧会情報

「フーズケープ 私たちは食べものでできている」
会期 | 2016年10月21日(金) - 2017年1月17日(火)
TEL | 027-230-1144 URL | <https://www.artsmaebashi.jp/>